



平成28年12月14日

各 位

上場会社名 システム・ロケーション株式会社
 代表者 代表取締役社長 千村 岳彦
 (コード番号 2480)
 問合せ先責任者 取締役管理部管掌 井坂 俊達
 (TEL 03-6452-2864)

業績予想の修正に関するお知らせ

システム・ロケーション株式会社(以下、「当社」という)は、2016年5月6日に公表した2017年3月期通期の業績予想に対して、乖離が生じることが明らかとなったため、下記のとおり業績予想を修正しますので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	985	152	182	125	35.43
今回修正予想(B)	952	200	215	96	27.21
増減額(B-A)	△32	47	32	△29	
増減率(%)	△3.3	31.4	17.7	△23.2	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	1,032	242	281	181	51.43

修正の理由

当社グループは、自動車関連事業者向けの業務支援企業であり、再販業務支援及びシステム業務支援という2つのサービスを提供しています。

再販業務支援につきまして、当社グループオークションへの出品台数は、第2四半期後に減少したものの、現時点までの累計としては概ね期首想定程度となりました。

一方、システム業務支援においては、引き続き新規顧客への拡販や既存顧客への売上拡大に注力いたしました結果、期首想定よりも利益が上振れすることとなりました。さらに期首時点において当第2四半期までに提供開始予定であった新製品が、当第3四半期においてもサービスインとならず、当該開発及び販促費用の発生その開始時期の遅れに伴い更に期ずれしたことにより、予算対比にて原価・費用が減少することとなりました。

これにより、本日「当社一部事業の撤退及び特別損失の計上に関するお知らせ」にて公表のオークション事業撤退の当期末に至るまでの影響を、一定程度吸収できる見通しとなりました。

以上の結果、連結売上高952百万円(前回発表値と比較して32百万円の減少)、営業利益200百万円(前回発表値と比較して47百万円の増加)、経常利益215百万円(前回発表値と比較して32百万円の増加)と、親会社株主に帰属する当期純利益は、今回公表いたしました特別損失の計上に伴い96百万円(前回発表値と比較して29百万円の減少)となる見込みです。

なお、配当につきましては、期末配当17円の予想から変更はございません。

以上